



2021

JAしまねびより 7

July
Vol.64



特集

災害から守る

防災・減災の意識を高めよう





森脇 淳宏さん(74才)

今月は、島根おちち地区本部。川本町でピーマンの生産に取り組む川本町園芸組合・会長の森脇淳宏さんにお話を伺いました。



早期退職して本気で農業を

島根県の中央に位置する川本町は、周囲を山々に囲まれたのどかな風景が広がる地域です。森脇さんは、55歳の時に約30年勤めた川本町役場を早期退職し、実家の農業を継ぎました。「農業を始めるなら早い方がやりがいも感じられ長く継続できる。父が元気なうちに習いながらやろう」と農業に向き合いたいという気持ちが強かったと当時を振り返ります。「自然の中でできる作業はとも気持ちが良い」と農業の魅力を語る森脇さん。しかし、近年そんな森脇さんをはじめ、この地域の人々を悩ませる問題が起こっていたのです。

農家が頭を抱える原因は

川本町では近年、野生のニホンザルが多数出没し、せっかく育てた農作物が食い荒らされるという被害が多発。昨年度はサルの捕獲数が過去最多となり、事態はどんどん深刻化していきました。森脇さんも同様に、一生懸命作った作物を食べられてしまい、困り柵やネットを張るなど、様々な対策を施してきました。それにかかる労力や費用はかなり大きく、このままでは野菜の生産量が減少することはもちろん、被害に遭った農家の生産意欲が減退していくことも懸念される状況でした。

川本が町全体で取り組む

「ピーマン大作戦」

そんな中、園芸組合の会長である森脇さんに、「Aの営農指導員から「川本でピーマンをもっと作ってみませんか」と提案を持ちかけられたのです。「ピーマン？何故今更？」と半信半疑でしたが、よくよく聞くと、白ネギやナス・スイートコーンなどの野菜はサルの被害を受ける一方で、ピーマンだけ

は食べられなかったという声が多数あったこと。また、市場からもう少し出荷数を増やして欲しいという要望があったこと。更に、実が軽く、高齢者や女性でも作業がしやすいという理由からでした。

鳥獣対策と言えれば生産者が補助金を申請して、自身でネット張りなどの作業をするのが当たり前でしたが、「行政も一緒になってみんなでピーマンを川本の特産にしていくと

ピーマン大作戦に期待を寄せる森脇さん



「ピーマン大作戦」の一環としてメディアでも注目されているのが町営のバスを活用して集荷する貨客混載事業。免許を返納して運転ができません

町営バスで「ピーマン大作戦」



町営バスを活用した集荷の本格始動に向けシミュレーションを行う生産者ら

いなどの高齢農家が多い地域だからこそ、出荷にかかる労力を減らそうと、町内2ヶ所のバス停で生産者がピーマンの箱を積み、最終地点でJA職員が降ろすという仕組み。県内初の試みで、7月からの本格始動に向けシミュレーションを行なったところ、雨の日や、一人が数箱出荷する際にはどうやってバス停まで運ぶかなど、いくつかの課題も見えてきました。立ち会った森脇さんは「本格始動したらもっと課題は出てくるはず」と今後に向けた対策を検討し、皆で更なる解決方法を模索しています。

江川太鼓で町を支える

ピーマンで町を盛り上げる森脇さんですが、元々音楽が好きだったこともあり、川本町の伝統芸能「江川太鼓」にも長年携わり町を支えています。江川太



江川太鼓で地域を盛りあげています

鼓は、昭和47年に起きた豪雨災害の際、壊滅的な被害を受けた町の復興を願って結成された団体で、国内はもとより海外での公演も実施しています。森脇さんは結成当初か

週1回練習する趣味の尺八



らのメンバーとして活躍し、長年会長も務めておられました。今では、若い人にも受け継いでもらおうと地元の小・中学生に教えるワークショップを続けるメンバーを見守っています。その他にも週1回尺八の練習にも参加するなど、趣味でも地域の人の関わりを楽しんでいます。

町に元気を取り戻すために！

森脇さんはこの取り組みを通して、川本町のピーマンの生産量を増やすのはもちろん、生産者同士の連携が生まれることに期待を寄せています。「仲間ができれば、一緒になって問題を話し合ったり相談できたりと、メリットがたくさんある。生産者が増

プチっと情報！

ピーマン

森脇さんがおススメするのは「ピーマンの肉詰め」「豚肉とピーマンの焼肉タレ炒め」。また肉団子の彩りとしてピーマンを小さく刻んで加えるのもおススメ。島根おおち地区本部のピーマンを購入するには「愛菜の郷」マークが目印。県内のスーパーで購入できます。ぜひ見つけてくださいね！



★お問い合わせ先★

J Aしまね島根おおち地区本部
営農部米穀農産課 0855-83-1623

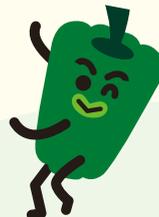


芽欠き作業をする森脇さん



7月の収穫に向け生育を確認します

地域のために意欲的に活動を続ける森脇さんでした。えれば地域も盛り上がり、空気も変わる」と熱く語る森脇さん。そして、まだまだ元気に農業を続けた方々をサポートし、歳をとっても働ける」というモデルを作っていきたいとの思いも。この「ピーマン大作戦」も「江川太鼓」も、どちらも川本の町を元気にするために始めた活動です。「周りが動いてくれるので、じっとしているわけにはいきません」と



災害から守る

防災・減災の意識を高めよう



皆さん、災害への備えはできていますか？

近年、全国で多発している自然災害。島根県でも昨年7月に発生した「令和2年7月豪雨」で、県内を流れる江の川が氾濫し、大きな被害を受けました。

災害の発生を止めることはできませんが、被害を軽減させることは可能です。そのためには、今までの経験をしっかりと活かし、家族・地域を巻き込んで災害に「備える」ことが重要となります。

「備えあれば患いなし」。防災対策について今一度チェックしていきましょう。

写真=令和2年7月豪雨で被害を受けた江津市桜江町

日頃の生活から意識を

1 災害について話し合おう～避難場所や避難経路を確認～

災害時には家族全員が協力し合うことが求められます。定期的に家族で防災について話し合う機会を作りましょう。

例えば ①自宅は安全か ②避難場所はどこか ③地域の危険場所はどこか ④どの道を通って避難するか ⑤子どもやお年寄りはどうやって避難するか ⑥非常持ち出し品を準備しているか…など

さらに!! 避難ルートを歩いてみましょう。災害時の状況によっては避難経路が通行止めになることも！複数のルートを考えておくとう安心です。



2 非常時持出品を準備しよう

避難するときに持ち出す最小限の必需品です。重すぎると避難に支障が出るので必要最小限のものをまとめましょう。

- ①ヘルメット・防災ずきん ②懐中電灯 ③携帯ラジオ
- ④予備電池 ⑤非常食(乾パンやアルファ化米など火を通さず食べられるもの)
- ⑥水 ⑦救急医薬品・常備薬 ⑧貴重品
- ⑨生活用品(衣類・軍手・ナイフ・ライター・缶切り・簡易トイレなど)
- ⑩マスク・アルコール消毒液・体温計 など



3 ハザードマップを確認しよう

ハザードマップとは、自然災害による被害とその範囲を予測した地図のことです。

各市町村のHPで公開しています。また、こちらのQRコードからも確認できます。



島根県わが家の防災チェックBOOK：家庭で防災について話し合おう、非常時持出品より

害発生

からには？

具体的な対策を確認しよう

防災 わが家の風水害対策

(1) まずは情報収集から！

台風や豪雨は、その接近や発生をある程度予想することができます。日ごろから気象情報を気かけ、注意が必要などときにはテレビやインターネットで最新の情報を収集しましょう。

(2) 平常時の備え

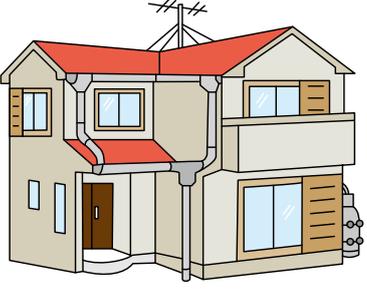
★家屋のチェックポイント

窓ガラス

ひび割れ・破損・ぐらつきはないですか。

雨どい

つなぎ目ははずれ、塗料のはがれはありませんか。



屋根

瓦やトタンのひび割れやズレはないですか。アンテナはしっかり固定されていますか。

屋外の設置物

プロパンガスのボンベはしっかり固定されていますか。

(3) 被害が心配されるときには…対策を確認しよう

屋内では… 風圧や飛来物で窓ガラスが割れ、破片が吹き込む危険があります。内側からゴムテープを×にはり、カーテンは閉めておきましょう。	路上では… 看板が飛んだり、街路樹が倒れたりする危険があるので、近くの建物の中に避難しましょう。ただし、大雨をとまなう場合には、地下には逃げ込まないように。	海辺では… 転落や高波、高潮に巻き込まれる危険性があります。すぐに高台に避難しましょう。強風や豪雨のときにはサイレンなどの警報が聞こえないこともあるので十分に注意を。
屋内では… 床下・床上浸水の危険があります。家具や貴重品などを2階へ移動させましょう。	車の運転中は… 豪雨で視界が悪く、操作ができなくなる危険もあります。水が少ない場所を選びながら、ゆっくりと高台へ避難しましょう。浸水でエンジン止まるときには、無理に再始動させるとエンジンを傷めてしまいます。	河原では… 急な増水や土砂災害の危険があるので、川などには近づかず、すぐに避難しましょう。そこで雨が降っていても、サイレンなどの警報が聞こえたらすぐに逃げてください。
がけ崩れ ・がけからの水がにごる、音がある ・地下水やわき水が止まる ・斜面のひび割れ、変形がある ・小石がばらばら落ちてくる など	土石流 ・近くで山崩れなどが発生 ・立木の裂ける音や岩の流れる音がある ・雨が降り続けているのに、川の水位が下がる ・川の水がにごったり、流木が交ざる など	地すべり ・地鳴り、家鳴りがする ・根の切れる音がある ・地面が振動やひび割れをする ・家やよう壁、道路に亀裂が入る ・家やよう壁、樹木、電柱が傾く など

風が強いとき

大雨のとき

土砂災害は前兆に注意を

防災

農業被害を起こさないために…

農業用ハウスを台風等の災害から守るため、保守管理や補強は重要です。常に気象情報を注視し、日頃からの点検・保守管理を実施しましょう。

【チェックリスト】

●**周辺整備**

- ハウス周辺の地面は、雨水の滞留やハウス内侵入を防ぐよう整備しましたか。
- ハウス周辺から飛来が予想されるものを片付けましたか。特にガラス温室周りは入念に行いましたか。
- 燃料タンクやガスボンベ等はしっかりと固定されていますか。
- 施設周辺の排水溝やハウスの谷樋、縦樋等のゴミは取り除きましたか。



排水溝

【チェックリスト】

●**破損・倒壊対策**

- 被覆材のたるみや破れはありませんか。
- 換気部（サイド部・谷部）、被覆材の隙間等の風の吹き込み口となる箇所はありませんか。
- ハウスバンド、被覆材の留め金具に緩みはありませんか。
- プレースや筋かいの留め金具に緩みはありませんか。
- 基礎部、接続部分、谷樋・柱に腐食・サビはありませんか。
- 準備していた斜材を設置するなど応急的な補強はしましたか。
- ハウスの出入り口の補強（かんぬき等）や戸締まりはしましたか。
- （換気扇のあるハウス）強風時は、開口部や吸気孔を塞いで換気扇を排気運転し、ハウス内を減圧していますか。

農業被害をおさえるには？

【チェックリスト】

●**停電対策**

- 寒冷紗等の設置で高温を防止し、タンクにかん水用水を貯水しましたか。
- 自動換気（天窓、側窓）・遮光カーテンの手動開閉の操作器具や足場は準備できていますか。
- （発電機を持っている場合）非常用発電機を養液栽培装置、環境制御装置に接続しましたか。また、事前に動作確認を行いましたか。

分野別の予防・減災対策はこちらで検索！



農林水産省 予防減災情報

検索

J Aとしての対策

J Aしまねでは、組合員の皆さまに巡回等を通じて、気象情報の今後の動きや注意点、今すぐできる対策例や対策時の注意事項などの情報を提供し、被害の未然防止に努めています。

また万が一、災害が発生した場合には、被害状況調査を行い、皆さまの営農がスムーズに再開できるよう、様々な支援を行います。

「災害に強い施設園芸づくり月間」の制定について（農林水産省）(<https://www.maff.go.jp/>) を加工して作成

自然災害
災害守る



©よい食P

J A建物更生共済にご加入の皆様へ

島根県内でも自然災害（台風・豪雨・地震等）が多発しています。自然災害によって家屋や家財に被害があった場合は、J Aにご連絡をお願いいたします。

例えば

- ① 台風によって屋根・雨樋が壊れた。
- ② 豪雨により住宅が床上浸水した。
- ③ 地震により家屋が半壊した。
- ④ ご契約された建物や家財について発生した火災や自然災害によって、おケガをされた場合。

※共済金の支払いには、一定の要件があります。

●**直近の自然災害共済金支払状況（島根県）**

（共済金支払額5,000万円以上）

年・月	災害名	支払共済金額
2020	9月 台風9号・10号	9,100万円
	7月 7月豪雨	4億9,000万円
	12月 雪害	8,200万円
2018	9月 台風24号	8,800万円
	7月 台風7号・7月豪雨	10億8,300万円
	4月 島根県西部地震	29億4,200万円
	11月 雪害	11億円
2017	10月 台風21・22号	5,800万円
	6月 台風3号	7,900万円
	1月 雪害	4億5,000万円
2016	10月 台風18号	1億2,700万円
	1月 雪害	1億4,700万円
2015	8月 台風15号	6,900万円

※JA共済連島根調べ

ご存じですか？

令和3年5月20日から市町村が発令する「避難情報」が変更となりました。避難勧告は廃止し、「避難指示」に一本化。

“避難指示で必ず避難”

となります。詳細は右のQRコードをご確認ください。



くらしの保障、相談するなら



JA共済 耕そう、大地と地域の未来。JAグループ



現場の声を
もっと聞きたい

組合長が行く！



今月の
訪問先

- JAしまねやすぎ地区本部管内
- 農事組合法人 **ファーム宇賀荘**
- 農事組合法人 **のきの郷**

JAしまねの石川寿樹組合長ら本店常勤理事は、JA自己改革の一環として、地域の担い手・大型農業法人・集落営農組織等を訪問し、今後のJA運営に反映させるため各所で組合員の皆さまの貴重なご意見・ご要望を伺っています。



「ファーム宇賀荘」は、水稲や大豆、ソバなどを栽培。無農薬で「どじょうの住める環境で育ったお米」として栽培する「じょう米」、減農薬・無化学肥料により環境に配慮し栽培する「エコ大豆」など、安心安全な栽培に取り組んでいます。岡田一夫組合長ら3人は、高齢化による担い手不足や、スマート農業のJA側のサポート体制、県の事業を活用して建設する水稲乾燥調製施設と有機JAS認証の取得について意見・要望を述べられました。また、既存の施設についても触れ、「米と大豆の乾燥調製施設の一部が共用のため、適期で大豆の刈り取りができない。なんとか改善していただきたい」と要望されました。



ファーム宇賀荘の岡田組合長

今回は、「農事組合法人ファーム宇賀荘」「農事組合法人のきの郷」の2法人を石川寿樹組合長や山根盛治副組合長ら本店常勤理事が訪問し、現場の「生の声」を伺いました。



ファーム宇賀荘の岡田組合長（右から2人目）らと意見を交わす石川組合長（左）ら

「ファーム宇賀荘」は、水稲や大豆、ソバなどを栽培。無農薬で「どじょうの住める環境で育ったお米」として栽培する「じょう米」として栽培する「ど

「のきの郷」は、水稲や大豆、麦やソバ、キャベツやトマト、なたねやイチゴなどを栽培。性別や年代に関係なく構成員が活躍できるように、様々な品目を栽培し、菜種油の加工事業や観光農園にも挑戦されています。また、イベントや子ども達への体験学習を通じて地域の活性化や魅力を発信しています。山本耕一組合長ら2人は、現在までの取り組みや、今後予定している事業展開について、また構成員の青年部・女性部員の活躍や次世代の担い手について話されました。「たべものづくりはひとづくり。就農してもらうには魅力的で、一人ひとりが活躍する場がないといけない」と力強く話されました。



のきの郷の山本組合長（左から2人目）からイチゴ栽培について説明を受ける石川組合長（左）ら



★組合長から一言★



今回はやすぎ地区本部管内の2法人を訪問させていただきました。ファーム宇賀荘は、農水省が5月に打ち出した政策方針「みどりの食料システム戦略」よりも前から、無農薬栽培などの環境負荷軽減を行いながらの栽培に取り組んでおられます。先進例として、今後の取り組みにも大いに期待がもてる法人です。また、のきの郷は、多岐にわたった経営をなさっており、今後も新たな取り組みを考えておられるなど、挑戦心や熱意が大変素晴らしい法人です。後継者の育成にも積極的に取り組んでおられ、今後、若手の活躍にも期待しております。

組合長より一句
どじょうすくひの郷の青田にこふのどり



topics
1

花を贈り医療従事者へ感謝とエールを



“新型コロナウイルス感染対応の最前線で奮闘する医療従事者へ感謝と応援の意を示そう”と、JAしまねは「JAしまねThanks! フラワーエールプロジェクト」を開始しました。県内42カ所の医療機関へ5月後半から11月前半の毎月2回、県産花卉を使用したフラワーアレンジメントを贈り、同時に、コロナ禍で需要が落ち込む県産花卉の消費促進と産地維持を目指します。

6月2日には、同JAの石川寿樹組合長と同JA常務で島根の花振興協議会の石川薫会長が出雲市の県立中央病院を訪問。小阪真二病院長へ、県産の「ガーベラ」「カスミソウ」「カーネーション」「バラ」などを使用したフラワーアレンジメントを手渡しました。石川組合長は「コロナ禍で病院関係者の皆さんには日夜頑張っている。ささやかではあるが、花を贈呈し感謝の意とエールを送りたい」とあいさつ。小阪病院長は「花を見ると癒される。患者さんも来るたびにどんな花があるかと楽しみにする」と感謝を述べられました。

冠婚葬祭の縮小・中止や今回の緊急事態宣言の影響を受けている花卉（かき）業界。厳しいときには花の相場が半値程度まで落ち込み、2020年度の売り上げは、前年度比約2割減の約3億6,000万円でした。同協議会の石川会長は「コロナの影響を受けている花卉農家に対して何かできないかと思いがあつた。こうした活動が農家の下支えになれば」と話しました。



小阪病院長（左）へ花を手渡す
石川組合長（中）と石川会長



花は地元の花屋が
趣旨のイメージに
合うようアレンジメント

JAしまねは7月31日～8月1日の2日間、出雲市のゆめタウン出雲で花のイベントを開催します。

場所 …ゆめタウン出雲 本館1階 XSELL前特設会場

- | | | |
|-----------------|--------------|-------------------------|
| 7月31日[土] | ★9:30～17:00 | しまね夏の花品評会に出品された県産花きの展示会 |
| | ★10:00～16:00 | 親子対象/フラワーアレンジメント教室 |
| 8月1日[日] | ★9:30～12:00 | しまね夏の花品評会に出品された県産花きの展示会 |
| | ★12:00～ | 品評会出品花きの即売会 |

イベントについてのお問い合わせは…本店米穀園芸部園芸課 TEL:0853-25-8694 まで
※新型コロナウイルス感染症の発生状況により内容が大きく変更する場合があります。



topics
2

JA運営に反映を 総代代表者との意見交換会を開催



JAしまねは6月4日、ウェブ会議で総代代表者らと意見交換会を開きました。各地区本部の総代代表者ら22名が参加し、営農経済や信用共済の事業改革についてなど、JA役員と活発に意見を交わしました。

この意見交換会は、組合員の意見や要望を聞き、JAの事業運営に反映させることを目的に、年2回開催しています。

JA役員が2020年度事業報告や2021年度事業計画、営農経済・信用共済事業改革の進捗（しんちよく）などを説明。石川寿樹組合長は「安定した経営基盤を確立し、組合員の皆さんの期待にこたえていくためにも、先を見据えて事業改革を進めていく」と話しました。

総代の代表者からは、20年産米の在庫状況によって21年産の価格にも影響がでるのではないかと危惧する声が上がった他、コンプライアンス体制や内部統制システムの取り組み状況、産直事業の取り組みへの期待、支援事業の継続要望などの意見が上がりました。



ウェブを活用し実施

topics
3

お知らせ 次回8月号は総代会特集!

6月27日（日）に開催した第7回通常総代会の様子は、8月号の特集面にてご紹介いたします。本来であれば7月号にて皆さまにお繋ぎすべきところですが、作成スケジュールの都合から8月号への掲載とさせていただきます。

なお、総代会情報は、先行して当JAのホームページへ掲載していますので、ぜひご覧ください。



QRコード



輝く50万パワー☆ しまねの女性部!

やすぎ女性部

地域のみなさんや、
女性部員が元気になる
楽しい活動を行っています

やすぎ女性部では、『JA女性 地域で輝け 50万パワー☆』の活動方針をもとに様々な活動に取り組んでいます。

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響を受け、残念ながら思うような活動ができませんでした。

そういった中ではありましたが、昨年12月には4回目の開催となったグラウンドゴルフ大会を実施し、体を動かして楽しみながら活動することができました。

また、3月にはフレッシュミズ部会「かぐやひめ」主催の開運だるま作りを行い、女性部員も参加して交流を図りました。

今年度も新型コロナウイルス感染症の影響はありますが、「できない」ではなく「できること」を考え、女性部とフレッシュミズの活動が充実するよう取り組んでいきます。



一所懸命青年連盟

JAしまね出雲青年連盟

地産地消に取り組み、
農業を通じて、
地域に貢献していきたい

JA YOUTH

こまつ まさし
小松 正嗣さん



JAしまね出雲青年連盟（以下、農青連）に加入している小松正嗣さん(39)は、出雲市平田地区で柿9haを栽培しています。島根大学へ進学し、20代後半で地元兵庫に戻り就職。その後再び島根に1ターンし、出雲市で就農されました。

30代目前まで、地元のコンピュータシステムソフトウェアの会社で働いていた小松さん。今まで全く接点のない農業を志すきっかけとなったのが、東日本大震災でした。被災地へのボランティア活動に参加し、日常にある当たり前のことの大切さ、生きることの大変さに触れ、「食べること、生きること直結した仕事をしたい!」と就農を決意しました。現在は、「平田の西条柿を全国に発信する」という目標をかかげ、日々柿栽培に励んでいます。

農青連に加入して8年目。現在は平田支部の役員を務めイベントへの参加や、食農教育などを実施しています。

「農青連は、地域のこれからの担う農業者とJAが一同に集まれる組織。自分たちの経営方法や課題などを共有することで、新たに気づけることも多くあり、地域内でのつながりを密にすることもできる。活動を通して、地域農業をより活発にし、新規で就農する人達が今以上に増えるよう働きかけたい」と話しました。



あなたもチャレンジ!
家庭菜園
シュンギク
収穫後に花も楽しもう

シュンギクの生育適温は15～20度と冷涼な気候を好み、春(3～6月)と秋(9～11月)が栽培適期です。カロテンの含量が多く、ビタミンC、カルシウム、鉄分なども豊富です。

品種

シュンギクの種類は、葉の大きさや切れ込み方により、大葉種、中葉種、小葉種に大別されます。大葉種は葉が大きく、切れ込みは浅く、えぐ味が少なく、「おたふく春菊」(中原採種場)、「菊之助」(タキイ種苗)などがあります。中葉種は切れ込みがあり香りが強い品種で、株立ち型では、「さとゆたか」(サカタのタネ)、「きわめ中葉春菊」(タキイ種苗)など、株張り型では、「菊次郎」(タキイ種苗)などがあります。

畑の準備

種まき2週間前に、1平方m当たり苦土石灰100gを散布し、深く耕しておきます。1週間前に化成肥料(NPK各成分10%)100gと完熟堆肥1～2kgを散布して土と混ぜ(図1)、ベッド幅1～1.2mとし、高さ5cm程度の平畝を作ります。

種まき

条間20cm、深さ5mm程度の浅いまき溝を4条切り、1cm間隔で種まきします(図2)。好光性種子のため、覆土はごく薄く掛けます。種まき後、十分に灌水(かんすい)し、発芽まで乾燥させないこと。また、幼苗を保護するために不織布をべた掛けすると良いでしょう。

間引き・追肥

発芽後、本葉2枚までに3～4cm間隔に間引き、株元に軽く土寄せします。その後、本葉5～6枚の頃に、10～15cm間隔に間引き、1平方m当たり化成肥料50gを株元にばらまき、土寄せします(図3)。

収穫

中葉種の株立ち型は、草丈が25～30cm程度になったら、葉4～5枚を残し、摘み取り収穫します。以後、伸びてきたわき芽の葉を2枚残して切り取ります(図4-1)。株張り型と大葉種では、草丈が20～25cm程度に育てきたら、株ごと抜き取るか、株元から刈り取って収穫します(図4-2)。なお、春に咲く黄色い花は美しいので、株を残しておきましょう。

図2 種まき

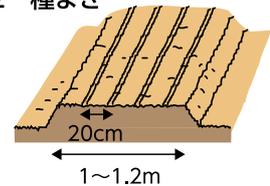
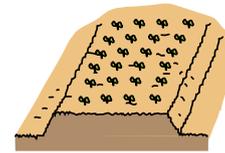


図3 間引き



2回に分けて間引きをし、最後は株間を10～15cmにする

図4-1 摘み取り収穫

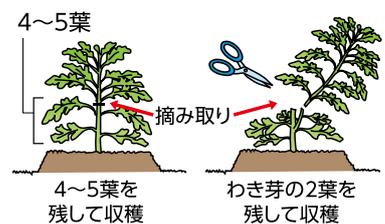


図4-2 抜き取り収穫



図1 畑の準備



※施肥量は1平方m当たり

園芸研究家 成松 次郎

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

理事会情報 (5月28日開催)

【協議事項】

- ①職制規程(機構図)の変更について
 - ②農産物検査業務規程の一部改正について
 - ③令和2年産島根米買取価格の設定について
 - ④令和2年度決算の承認について
 - ⑤令和3年度業績還元額の取り扱いについて
 - ⑥第7回通常総代会への附議議案について
 - ⑦本店子会社等の役員への派遣及び推薦について
 - ⑧JA全中による「取組指標を満たしていないJA」への再指定に伴う「JAしまね不祥事再発防止策(兼体制整備計画)」の再策定について
 - ⑨組合と理事との取引(契約)の承認について
 - ⑩系統団体および関連団体等への役員就任について
 - ⑪新型コロナウイルスの対応を踏まえた第7回通常総代会の開催について
 - ⑫通常総代会にかかる「総代会参考書類」および「議決権行使書」の取り扱いについて
 - ⑬JAしまねの「不断の自己改革」の実践に関する特別決議について
 - ⑭今後の本店施設整備にかかる検討について
 - ⑮役員報酬総額等の設定について
- (紙幅の関係上、報告事項は省略いたします)

令和2年度事業報告と 令和3年度事業方針について



JＡしまね第7回通常総代会を6月27日に開催し、前年度事業報告、新年度事業計画について可決承認いただきました。

その内容について、組合員のみなさまへご報告し、ご意見・ご要望を伺う機会として、出雲地区本部では地区別組合員大会を例年開催しております。

しかしながら、今年度につきましては新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、各ブロック1会場と致しましたので、JＡしまね及び出雲地区本部の令和2年度事業報告、令和3年度事業計画について、ご報告させていただきます。

JＡしまね 令和2年度事業報告

令和2年度は、「第2次中期経営計画」並びに「第2次農業戦略実践3カ年営農計画」の2年目として、営農指導と経営指導を通じた農業所得の増大、地域の活性化、農業生産の拡大に向けた取り組みを実施しました。

販売事業について、米穀は水稲の作況指数が99（前年99）となり、主食用米の収穫量は85,800tで、前年産比3,00tの増となりました。また、集荷数量は令和3年3月末現在で34,043tとなり、出荷契約に対する集荷進捗は88・3%、前年対比では96・4%となりました。

園芸は、島根ぶどうが、販売面でSNSによる宣伝やフォトコンテストを取り入れたことやコロナ禍による巣ごもり需要による量販店需要が活発であったこともあり、kg単価において過去最高の1,359円（税別）となりました。

西条柿は、総じて品質は良好であり、kg単価は前年を上回りました。



畜産は、乳価において、生乳流通体制の合理化（共販体制）の推進と、乳質改善の取り組みにより、昨年対比で2円のkg単価の向上が図られ販売額拡大につながりました。肥料・農薬については、昨年引き続き肥料統一銘柄7品目、農薬統一銘柄10品目を継続して選定し、品目集約による価格低減を図りました。また、価格低減となる担い手直送超大型規格農薬の普及に取り組みしました。

貯金については、総合事業体であるJＡの特性を生かし、「しまね和牛」をプレゼントするキャンペーンを実施し、農畜産物消費拡大、農家所得の向上に取り組みしました。貸出金については、農業資金において、担い手農業者の皆様の借入負担軽減に向けた取り組みとして、各農業資金の保証料（島根県農業信用基金協会）を全額助成しました。

共済は、担い手経営体や個人農業者に対し、農業経営に関わる様々なリスクへの診断を行う「農業リスク診断活動」に取り組みとともに、「JＡしまね子ども倶楽部」を通じて子育て支援や次世代との繋がりがづくりに努めました。

くらしの活動では、豊かでくらしやすい地域づくりのため、「食と農に関する活動」「地域貢献活動」「支店ふれあい活動」を三本柱に、コロナ禍による活動制限があるなか

で、ふれあい活動に取り組み、食と農、地域とJＡを結び取り組みとして、組合員や地域住民とJＡ役職員が一体となった取り組みを展開し、農協運動の活性化に努めました。

こうした取り組みの結果、販売品販売・取扱高が379億96百万円、購買品供給高が313億20百万円、貯金残高が9,964億44百万円、貸出金残高が2,836億89百万円、長期共済保有高が3兆1,837億84百万円となりました。また、財務状況の安全性を示す指標である自己資本比率は14・33%となりました。

収支面については、事業利益が9億62百万円、経常利益は23億7百万円となり、当期剰余金は17億16百万円となりました。

なお、取崩基準に基づく目的積立金の取崩については、固定資産減損損失等にかかる経営基盤強化積立金の取崩2億86百万円等を行い、当期首繰越剰余金5億83百万円を加えた当期末未処分剰余金は25億86百万円となりました。

出雲地区本部 令和2年度事業報告

○営農指導事業

国の産地生産基盤パワーアップ事業等を活用したぶどうハウスリース

事業（22・4アール）・アスパラガスハウスリース事業（64・6アール）、県の中核的な経営体を目指す自営就農者確保対策事業を活用したミニトマトハウスリース事業（6.4アール）に取り組みました。

また、新型コロナウイルス感染症対策として取り組まれた経営継続補助金（国）の申請支援を行い、1次・2次あわせて235件が採択されました。

消費者からの農産物への安全・安心を求める気運の高まりにより、GAPを活用した「安全・安心な農産物づくり」の一環として、現在4組織が「美味しまね」認証を取得し、「美味しまね」認証の上位認証である「美味しまねゴールド」を出雲しいたけ部会に続き出雲ぶどう部会がグループ認証を取得しました。

米穀では、倉庫大口奨励やカントリー利用奨励など集荷対策を実施し、米集荷拡大に取り組みました。

畜産では、国の畜産酪農収益力強化整備などの特別対策事業を活用したリース牛舎（570平方メートル）を建設しました。

○購買事業

生産購買事業では、県下統一品目（水稲・肥料5品目・農薬16品目、園芸・肥料1品目、汎用肥料・1品目）に集約し、価格低減に努めました。営農組合や担い手

農家に対して、TACと連携して肥料の大型車直送、農薬の大型規格品の推進によるコスト低減の提案を行いました。

ラピタでは安心してご利用いただくため新型コロナウイルス感染症防止に努めながら、生鮮食品を中心に地元産品の販売拡充とより地域に密着した店舗運営に取り組みました。

旅行事業では、コロナ禍により残念ながら支店企画旅行を実施することが出来ませんでした。また、今後の旅行事業の先行きが全く見通せないことから、長年事業伸長の役を担ってきた旅行相談員制度を廃止することとなりました。

葬祭事業では、新型コロナウイルス感染症防止を徹底し、利用者並びに職員の安全・安心の確保とコロナ禍で多様化する葬祭ニーズの対応強化に取り組みました。

LPガス事業では、ガス機器のリース普及と他燃料からの燃料転換に取り組み、保安業務においては計画的に集中監視システムの更新を行い、体制強化に努めました。

石油事業では、ラピタと連携した販売促進策に取り組みとともに、セルフ給油所の販売力強化として洗車設備の更新等を図り、利用者拡大に繋げました。自動車事業では、ドライブレ

コーダーの搭載提案を積極的に行いました。

○販売事業

販路拡大のため、香港・シンガポール向けに西条柿（生・干し柿）と菌床しいたけの試験販売を継続するとともに、新たにアスパラガスも輸出試験に取り組みました。阪急百貨店での「しまねフェア」は、コロナ禍により未開催となりましたが、その代替として出雲の特産品を特設コーナーにて販売する「プチしまねフェア」を定期的に開催しました。

ギフト・直販では出雲地区本部独自通信販売「だんだん出雲ご縁倶楽部」を活用し、出雲ふるさと会をはじめとする出雲に縁がある皆様にご利用いただきました。また、阪急百貨店のお中元・お歳暮ギフトにシャインマスカットや柿の加工品等の販売を行いました。好評を得ました。



○信用事業

TACをはじめとした営農担当部署と連携し、新規就農者や意欲ある地域農業の担い手に対する融資推進の強化やコロナ禍の影響を

受けた農業者への迅速な資金対応に心掛け、農業融資の伸長に取り組みました。

また、ローンセンターを中心に住宅メーカー等への働きかけもを行い、住宅ローンを中心とする個人融資の伸長にも取り組みました。

年金事業については、年金相談会の縮小や受給者イベントの中止を余儀なくされましたが、代替としてラピタの「お買い物値引券」を進呈する等、利用者満足度の向上に努めました。

事業別の明細

項目	J Aしまね	出雲地区本部
販売品販売高	379億96百万円	81億87百万円
購買品供給高(生産資材)	126億94百万円	19億79百万円
購買品供給高(生活物資)	186億25百万円	124億42百万円
貯金残高	9,964億44百万円	2,700億91百万円
貸出金残高	2,836億89百万円	713億48百万円
長期共済保有高	3兆1,837億84百万円	7,268億66百万円

その他、資産形成への理解を深めていただけけるチラシの作成など、組合員・利用者との目的に合わせた資産運用の提案にも積極的に取り組まれました。

○共済事業

各ブロックに設置した推進課の複合渉外員（L A）を中心とした契約者フォロー活動「3Q訪問活動」と、総合事業のメリットを生かした信用・共済事業の連携による「スマイル活動（窓口お知らせ活動）」を実施することで支店内

損益の状況

項目	J Aしまね	出雲地区本部
事業総利益	259億61百万円	77億1百万円
事業管理費	249億98百万円	72億55百万円
事業利益	9億62百万円	4億45百万円
経常利益	23億7百万円	8億86百万円
当期剰余金	17億16百万円	7億47百万円

連携を強化し、組合員・利用者の立場に立った情報提供や提案を行い、利用者の安心と満足度の向上を図りました。

「自動車安心サポート課」では自動車事故における事故受付対応及び現場急行対応等、契約者への迅速・的確な対応により利用者満足度の向上を図りました。

J Aしまね
令和3年度事業計画

J Aしまねは、管内人口の減少、組合員の高齢化等により、急速に地域社会、地域農業が変化していくなかで、県内農業生産基盤が脆弱化するとともに、J Aの組織基盤及び経営基盤の弱体化などの危機に直面しています。

一方で、コロナ禍による新しい生活様式による日常の変化に伴い、改めて食料を供給し暮らしを支えている農業の大切さや、協同組合としての地域貢献の姿勢が再認識されはじめています。

このような状況下で、「J Aしまねのめざす姿」を実現していくために、



「持続可能な経営基盤の確立・強化」を具体化し、その目標を達成するため、組合員・役員が共力をあわせ、創造的自己改革を実践していきます。

令和3年度は、「第2次中期経営計画」と「第2次農業戦略実践3カ年営農計画」の最終年度（しあげの年）として、目標達成に向かって役員が一体となり、各事業部門・地区本部の方針・重点事項を実践するとともに、組織運営についても、各事業の総力を結集し「総合事業」を継続するなかで、盤石な経営基盤の確立を通じて、本店と地区本部、地区本部間の連携を更に強化し、事業改革により重複する機能・機構の整備・効率化等を進めます。

また、第2次中期経営計画等（令和元年度から令和3年度）の進捗状況を総括するなかで、J Aしまねの指針となる第3次中期経営計画（令和4年度から令和6年度）の策定に取り組みます。

出雲地区本部
令和3年度事業計画

○営農・農業振興

新型コロナウイルス感染症は、多くの農業者に今後の生産活動への不安を抱かせる要因となりま

した。感染症の影響を克服するため各種補助事業の活用、更なる栽培・経営指導の拡充を行い、持続可能な農業の実現を目指します。

米穀においては、実需者から求められる「きぬむすめ」「つや姫」への品種転換をより一層進め、収穫前の事前契約取り引き「結びつき米」を拡大します。

特産振興は、各生産部会と生産振興計画（面積拡大、出荷量増、集荷や選別機器、培養施設の整備等）について認識を共有し共販率を高めるとともに、スマート農業※1の実践や機能性農産物※2への多角的な取り組みによる販売高の伸長を目指します。また、食の安全や労働安全の向上を目的とし、個人及び生産者組織の「美味しまね認証」（島根県版GAP）取得の拡大を図ります。

生産資材購買事業では、営農指導や販売部門と連携し、オール島根での統一品目や、全農集約品目の取扱い拡大、予約購買の強化充実により生産コストを低減します。

※1スマート農業とは、ロボット技術や情報通信技術（ICT）を活用して、省力化・精密化や高品質生産を実現する新たな農業のことです。

※2機能性農産物とは、生産工程や栽培方法の改良・品種改良などによって、健康維持・発がん性物質等の作用緩和などに効果が期待される成分の含有量を高めた農産物のことです。

〇〇〇〇の活動

女性部や農青連等、各組織との連携を密にし、くらしの活動に積極的に関わり、地域の活性化に貢献します。また、食農教育を目的とした「食農イベント」を開催し、次代につながる子どもたちに健全な生活習慣と豊かな自然の尊さを理解してもらう機会を提供します。

「農業まつり」を開催し、安全・安心な農畜産物の提供をすると共に地元産品の良さをPRします。組合員の健康を守る活動として、出雲市から受託している介護予防事業や、組合員健康診断、巡回人間ドック、農業者・女性部健診を実施し、健康管理活動の充実を図ります。



〇信用事業

TACをはじめとした営農担当部署との事業間連携を強化し、JAグループ自己改革のメニューである「農業所得増大」「農業生産の拡大」に貢献するとともに、農業融資の伸長に向け取り組みます。

特に、新規就農者や意欲ある地域農業の担い手に対するJAバン

取扱計画

項目	JAしまね	出雲地区本部
販売品販売高	376億51百万円	82億61百万円
購買品供給高(生産資材)	122億78百万円	17億32百万円
購買品供給高(生活物資)	190億7百万円	123億86百万円
貯金平均残高	9,884億88百万円	2,679億99百万円
貸出金平均残高	2,843億92百万円	712億84百万円
長期共済保有高	3兆720億円	7,102億円

〇共済事業

地域密着の事業活動である、ク子補給等、総合事業の強みを活かした融資推進の強化や、新型コロナウイルスの感染拡大及び長期化による資金ニーズへの迅速できめ細やかな対応を行います。また、多様化する農業者や利用者の金融ニーズに幅広く対応できる人材育成を進め、相談業務の質の向上とメインバンクとしての利用者満足度向上を目指します。

地域密着の事業活動である、

損益計画

項目	JAしまね	出雲地区本部
事業総利益	245億80百万円	72億30百万円
事業管理費	245億77百万円	71億68百万円
事業利益	3百万円	61百万円
経常利益	13億61百万円	4億68百万円
当期剰余金	6億62百万円	2億37百万円

〇生活事業

「安心」「満足」の提供を目指した3Q訪問活動の継続実施により、組合員・利用者のくらしを守り、農業経営と地域社会に貢献する活動を展開します。さらに、共済事業の信頼性確保のため、コンプライアンス態勢を強化・徹底します。また、自動車損害調査体制に関わる職員一人ひとりがさらなる契約者対応力の向上に努めます。

地域の生活拠点として、豊かな食生活と便利さを提供し、地産地消を基本に「安全・安心・新鮮」

にこだわった魅力ある店舗づくりを目指します。また、時代のニーズに対応した商品構成への改善、販売促進策に取り組みむとともにラピタ本店への新たな専門店誘致に向けた検討を引き続き進めます。葬祭事業についても組合員・利用者へのサービスの向上・充実を目指します。

自動車燃料事業では、利用者ニーズに対応した事業提案や保安体制の充実を図るとともに、JAの総合力を活かした組合員・利用者へ魅力ある事業の提供を目指します。



「出雲しいたけ」販売金額4億円達成!

・4億円突破を市長に報告

J Aしまね出雲しいたけ部会は6月30日、飯塚俊之出雲市長に菌床しいたけ「神々の国 出雲しいたけ」を贈り、初の販売金額4億円突破を報告しました。同部会が生産する「神々の国 出雲しいたけ」の令和2年度販売金額は、前年比14%増の4億3259万円、出荷量は同13%増の459トンです。

部会役員、JA担当者らが出雲市役所を訪問し、三島茂部会長が飯塚市長にしいたけ7キログラムを手渡しました。新規就農者の増加や農業生産工程管理(GAP)の取り組みなどを報告し、更なる産地振興へ協力を求めました。

飯塚市長は「ブランドをここまでにされたご努力に敬意を表する。出雲農業未来の懸け橋事業、販売促進を含め、一緒になって取り組んでいきたい」と話しました。

同部会は平成11年に「JAいずもサンマッシュ生産部会」として設立し、平成26年度に販売金額3億円を突破しました。平成27年度に部会名を「JAしまね出雲しいたけ部会」に変更。部会員は現在65人です。高齢になってやめる生産者がいる一方、新たに栽培を始める若手生産者が増え、栽培する菌床数は増加傾向となっています。



飯塚市長(左から3人目)に部会役員が菌床しいたけを贈呈

・定期総会開催

J Aしまね出雲しいたけ部会は6月24日、定期総会を開催しました。令和2年度の販売金額が4億円を突破したことを報告。コロナ禍の影響が懸念される中、市場との連携強化、安定供給に努め、高単価維持につなげました。役員改選も行い、三島部会長を再任しました。

三島部会長は「念願が達成できた。新規生産者も増え、新しい風が吹いてきている。5億円に向かって進んでいきたい」と新たな目標を掲げました。

令和元年度にJAが建設したリースハウス11棟に新規就農者4人を含む8経営体が入植し、菌床数が大幅に増加。販売面では、夏場、バーベキュー需要の減少などで苦戦した時期もありましたが、年末の需要期に向けて出荷量を増やし、高単価を維持しました。生協や学校給食への契約販売も戦略に組み込み、安定供給できる体制を整えています。また、香港への輸出も始めました。

J Aの販売担当は「周年出荷が増えており、契約販売先の開拓も進めていく。生産者の皆さんの所得向上につなげたい」と話します。

2021年度は出荷量470トン、販売金額4億5000万円を計画しています。



あいさつをする三島部会長

デラウエア品評会開催 JAしまね出雲ぶどう部会

J Aしまね出雲ぶどう部会は6月11日、JAしまね荒木支店で「デラウエア」の品評会を開催しました。一次選考を通過した34点を関係機関の職員や部会の代表者が審査し、最優秀賞1点と優秀賞7点を決定。最優秀賞の出雲市長賞には同部会大社地区の飯塚清さんが選ばれました。

品評会は島根ぶどうの品質および商品性の高位平準化、生産振興と栽培農家の意欲向上を目的に毎年開催しています。同部会の吾郷均部会長は「他の生産者が栽培したブドウを見る良い機会。勉強にもなり、モチベーションの向上にもつながる」と話しました。

受賞した8点は、6月12日、13日にラピタ本店に展示しました。

他の受賞者は次の通りです。

- ▼島根県農業協同組合長賞 大社地区 落合久さ
- ▼JAしまね出雲地区本部長賞 大社地区 吉廻良さん
- ▼島根県農業共済組合長賞 大社地区 古山勉さん(株) 島根ワイナリー社長賞
- 長浜地区 日野敏雄
- ▼島根県果樹研究同志会長賞 長浜地区 川上廣盛さん
- ▼JAしまね出雲ぶどう部会長賞 大社地区 小銀克紀さん
- ▼JAしまね出雲ぶどう部会長賞(STEP UP賞) 大社地区 馬庭修さん



着色、粒張りなどを確認する審査員ら

市長に花束贈呈 出雲、斐川の部会がPR

J Aしまね出雲花卉部会と同J A斐川花き部会は6月9日、飯塚俊之出雲市長に花束を贈りました。

出雲花卉部会では、毎年父の日に合わせてラピタで展示会を開いています。昨年、今年はコロナ禍の影響で展示会を中止。PRの場として、斐川花き部会と連携し、市長への花束贈呈を企画しました。

市役所で行った贈呈式では、出雲の前島信行部会長と斐川の北村一夫部会長が花束を手渡し、現状を伝えました。飯塚市長は、お礼を述べ「普段の生活を取り戻せるよう、取り組んでいきたい」と話しました。

前島部会長は「昨年よりは良くなってきたが、冠婚葬祭のかたちが変わり、影響は受けている。早くコロナが落ち着いてほしい」と話しました。



飯塚市長(中央)に花束を贈る前島部会長(左)と北村部会長(右)

園児が「西浜いも」の 苗植えを体験

出雲市内の6保育園が6月上旬、湖陵町の西浜いもオーナー農園で、特産のさつまいも「西浜いも」の苗植えを体験しました。農園管理人の鎌田勉さんが、園児に食と農の大切さを学ぶ場を提供しようと毎年実施しています。

6月8日はねむの木保育園の年中、年長の園児たち合わせて27人が参加。鎌田さんから植え方を教わった後、マルチを張った畝に熱心に苗を植え付けていきました。秋には芋ほりも行い、保育園でクッキングをする予定にしています。

鎌田さんは「天候も良く、皆さんに楽しかったと言っていた。恒例行事として楽しみにしてもらい、継続が力になることを実感しています」と話しました。



熱心に苗を植える園児たち

福祉施設へデラウェア贈呈 出雲青年連盟大社支部

J Aしまね出雲青年連盟大社支部は6月26日、地元の高齢者福祉施設の利用者の方に、特産ぶどう「デラウェア」を贈りました。地元の特産を食べて元気に過ごしてもらおうと毎年実施しており、今年は5施設に、合わせて17箱(2キロ箱)を贈りました。

支部の部員が手分けして各施設を訪問しました。特別養護老人ホームいなさ園で利用者の皆さんにデラウェアを手渡した日野友喜支部長は「今年も皆さん元氣そうで良かったです。特産のデラウェアを食べて健康に過ごしていただきたい」と話しました。



デラウェアを贈る日野支部長

J A女子大6月講座 今年の夏はゆかた美人!

J Aしまね出雲地区本部は6月9日、いずもJ A女子大学の6月講座「今年の夏はゆかた美人! ゆかた着付け体験教室&街散歩」を開催しました。女子大5期生OGの錦織可奈子さんを講師に、大社文化プレイスうらら館で着付けを学びました。

錦織さんが、タオルを使った土台作りなど、着付けのポイントを説明。帯の結び方は「リボン角出し結び」に挑戦しました。簡単に結びことができ、上品かつ可愛い印象を与える結び方です。

着付けを終えた女子大学生たちは、記念写真を撮影し、浴衣姿で1時間程度神門通りを散歩しました。

参加した女子大学生は「また着てみたいし、子どもにも着せてあげたい」などと感想を話しました。



神門通りの散歩で親睦を深める女子大学生たち



いずも和牛改良組合
合同会社三日月

すぎはら
杉原

りょうたろう
遼太郎さん
みき
未来さん

夫婦で合同会社を運営

— 繁殖牛 —

経営規模

繁殖牛(母牛)

40頭

平成27年に、代々続く飼料会社、杉原類次郎商店を受けついだ杉原遼太郎さん。勉強のために、繁殖牛3頭を飼っていましたが、「せっかくなら」と規模拡大を決意しました。稗原町で、廃業される畜産農家から繁殖牛24頭と牛舎を買い取り、平成31年に妻の未来さんと合同会社三日月を設立しました。現在40頭まで規模を拡大し、今後50頭まで増やす計画です。6月には新しい牛舎も建設しました。

スマート農業で両立を

牛の飼育と飼料会社の仕事を両立しているお二人ですが、牛舎、飼料会社、自宅がそれぞれ離れており、なかなか牛舎に常駐はできません。遠隔地でも管理ができるよう、温度センサー「牛温恵」と歩数計「牛歩」を導入しています。

発情の様子を観察し、種付け(受精)のタイミングを決めたり、出産の兆候を確認して立ち会いをしたり、牛の観察はとても重要です。「牛温恵」は牛の体内に入れ、スマートフォンの体温を確認することができます。体温の変化を確認することで、発情の発見などに役立つほか、破水すると体外に排出されて外気で温度が下がるため、気づくことができます。また、「牛歩」は牛の前足につけ、歩数の増加で発情を見つけることができます。

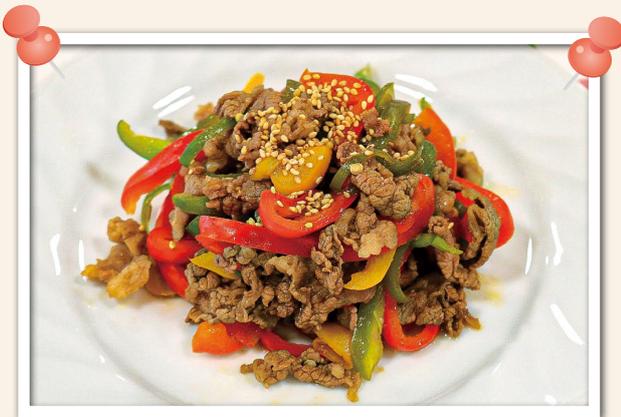
「導入前はずっと見ていたしか方法がなく、経験が浅かったため失敗もありました。今は

両立もしやすく、精度も上がったと感じています」と話すお二人。見た目で分からなかった発情が、歩数計のデータを見て発見できたこともあるそうです。

飼料会社を継ぐ前は全く違う仕事をしていて「畜産業界は遠い世界だった」と話す遼太郎さん。「やったことがなくても、興味がある人はおられると思います。自分は、経験がなくてもやる気があればできると感じています」とメッセージをくださいました。



出雲の旬レシピ



あっさりした味付けで和牛の脂の甘みが楽しめます。パプリカとの取り合わせが華やかな一品です。

出雲和牛とパプリカのさっぱり炒め

〈材料〉[4人分]

- | | | |
|----------------------------|---|-----------------|
| ● 出雲和牛(小間切れ)
..... 200g | A | ● 醤油..... 大さじ2 |
| ● 赤パプリカ..... 1/2個 | | ● みりん..... 大さじ1 |
| ● 黄パプリカ..... 1/2個 | | ● 酢..... 大さじ1 |
| ● ピーマン..... 2個 | | ● 砂糖..... 小さじ2 |
| ● サラダ油..... 適量 | | ● いりごま..... 適量 |

〈作り方〉

準備：Aの調味料を混ぜ合わせておく。

- ①パプリカとピーマンは半分に切って、種を取り、1.5cm幅の細切りにする。
- ②中火で熱したフライパンにサラダ油を敷き、和牛を火が通るまで炒め、次に①のパプリカを加えて炒める。
- ③全体に火が通ったら、Aの調味料を加え、混ぜ合わせる。
- ④器に盛り、いりごまを散らして完成♪



和風で甘めの赤ワイン煮込み。ご飯に良く合います。

出雲和牛の赤ワイン煮込み

〈材料〉[4人分]

- | | |
|----------------------------|-----------------|
| ● 出雲和牛(小間切れ)
..... 350g | ● 黒糖..... 40g |
| ● 玉ねぎ..... 中1玉 | ● 醤油..... 大さじ3 |
| ● 赤ワイン..... 200ml | ● 黒コショウ..... 適量 |
| | ● いんげん(ゆで) |

〈作り方〉

- ①玉ねぎは半分に切って、薄切りにする。牛肉は大きいようであれば切る。
- ②鍋に赤ワインと黒糖、醤油を入れて煮立たせる。
- ③牛肉と玉ねぎを入れて、落としづたをし、火が通るまで煮詰める。
- ④黒コショウを振り、味を整える。
- ⑤器に盛り、いんげん添えて完成♪

今月の食材は

「出雲和牛」

しまね和牛の中でも、JASしまね出雲肥育牛部会員が生産した黒毛和牛の去勢および雌肥育牛のブランド名を「出雲和牛」といいます。

ジュシーでやわらかな肉質、芳醇な甘みと、とろけるような食感。安全性に十分配慮して飼育された信頼のブランドです。生産者の皆さんが愛情込めて育てた「出雲和牛」をぜひご賞味ください。



来月のいずも食材の日
8月の食材は

「シャインマスカット」です！

※取り扱う食材は誌面の都合で変更になる場合があります。



グループ紹介

「出雲女性部多伎支部
コスモス喜楽会」

代表 三島 宗子 さん

多伎支部の「コスモス喜楽会」は、奇数月の第2木曜日にJA多伎支店横にある「ふれあいの家多伎だんだん」で活動しています。メンバーは現在12人。家の光などを参考に、料理や手芸など、いろいろなことにチャレンジしています。



うどんをこねるメンバーたち

平成25年11月に行った焼き肉のタレ作りをきっかけに、翌年1月にグループを結成しました。今も焼き肉のタレ作りは定期的に行うようになっています。そのほか、料理を作ったり、服を作ったり。料理や手芸が好きなメンバーたちが集まっているので、お互いの得意分野を教え合いながら、親睦を深めています。

5月13日(木)の活動では、うどん作りを実施。生地を足で踏んでしっかりとこね、コシのあるうどんを作りました。また、デザートのゼリーは家の光記事を参考にして作りました。

三島代表は「出かける機会があることが大事です。一人ではできないことを、気楽に自由にやっていきたいと思います」と話しました。

東部地区で交流会
2年ぶりの開催

女性部東部地区は6月10日、JA平田中央支店で「JAかがやく女性交流会&家の光大会」を開催しました。昨年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となり、今年も人数を制限しての開催となりましたが、久々のイベントで部員同士の親睦を深めました。

3月に開催した女性部まつりの講演会をビデオ上映した後、国富



西代だんごの会の寸劇

支部の西代だんごの会が活動発表を行いました。寸劇や、ユーモアたっぷりの仮装ショー、スコップ三味線など、盛りだくさんの内容で会場を盛り上げました。

このほか、作品展示コーナーには手芸作品などの力作が多数並び、加工品・特産品の販売コーナーも設けられました。

山形由紀地区長は「コロナがいつ収束するかは分かりませんが、できることから始め、東部地区の女性部員のきずなを深めていきたいと思います」と話しました。



加工品、特産品の販売コーナー



作品展示コーナーも設けた





令和4年度 介護・看護・作業療法士職員採用募集

J Aいずも福祉会（みどりの郷4施設）では、令和4年度4月採用職員の募集を行います。詳しくはJ Aいずも福祉会事務局（☎0853-31-4080）までお問い合わせください。



- 採用予定人数 / 介護職員若干名、看護職員・作業療法士各若干名
- 応募資格 / 協同の精神のもとに、福祉活動を通じて、生きがいのある安心して暮らせる地域づくりのために活躍しようとする人で、次に該当する方。
 - ① 大学、短大、専修学校を卒業または卒業見込みの方。
高校を卒業された方。
 - ② 介護職員は、資格・経験は不問。
看護職員は、看護師、准看護師資格いずれかの資格を取得見込又は資格を有する方。
作業療法士は、作業療法士の資格を取得見込又は資格を有する方。
- 提出書類 / 自筆履歴書(写真貼付)、卒業見込証明書 ※応募書類は返却いたしません。
- 書類締切日 / 令和3年8月31日(火)
- 書類提出先 / J Aいずも福祉会 本部事務局 〒693-8585 出雲市今市町106番地1
- 選考方法 / ①筆記試験：小論文
②面接試験：書類選考および面接試験
- 試験期日 / ①筆記試験：令和3年9月25日(土)の予定
②面接試験：別途通知または当日実施

尚、4月採用職員以外にも随時採用募集を行っておりますので、お問い合わせください。



J Aしまね出雲地区本部 生活文化協力員

J Aしまね出雲地区本部では、組合員の皆さんの生活文化活動をサポートするとともに、JA組織活動の活性化を図ることを目的に、生活文化協力員を管内の各ブロックに配置しています。

生活文化協力員は、定期的開催する会議・研修会に参加し、JA生活指導員と連携をとりながら、各地区で行う料理教室や加工品作りなどの講師としてJ A女性部のグループ活動に参加しています。また、農業まつりやJ A女子大学、健康診断等にも積極的に協力するなど幅広い分野で活動しています。

今年度は各ブロックから13人を選任しました。今後も生活文化活動がより充実したものとなるよう活動していきます。



令和3年度J Aしまね出雲地区本部 生活文化協力員

(敬称略)

主活動ブロック	氏名	主活動ブロック	氏名	主活動ブロック	氏名
中部ブロック	園山 紀子	西部ブロック	園山 幸美	河南ブロック	森山都代子
	矢田 絹子		角森 希美		石飛 通子
	長谷川博美		横田 紀子		高山 恭子
東部ブロック	山形 由紀	南部ブロック			飯塚 恵理
	山崎 智子				曾田 美子

農業用廃棄ビニール・プラスチック類の回収についてのお知らせ

下記の回収処分計画表の通り、農業用廃棄ビニール・プラスチック類の回収を行います。持ち込みを希望される方は、「**委任状**」・「**産業廃棄物運搬車表示**」が必要となりますので、最寄りの各営農センターまでお受け取りにお越しくいただけますよう、よろしくお願い致します。尚、「**産業廃棄物運搬車表示**」は紙に手書きしたものでかまいませんが、マグネットシートの表示板をグリーンセンターにおいて販売しておりますので、ご利用ください。

1.回収処分計画表

地区名	回収場所	回収日	回収時間
桧山・久多美・灘分・平田	平田カントリー	7月27日(火)	午前9時～11時
伊野・平田東・西田・国富			午後1時～3時
神西・神戸川・湖陵・多伎	西部カントリー	7月29日(木)	午前9時～11時
高松・長浜・大社・遙堪・荒木	西部カントリー	8月4日(水)	午前9時～11時
乙立・朝山・稗原・佐田 上津・大津・塩治・今市 四絡・高浜・川跡・鳶巣	西部カントリー	8月5日(木)	午前9時～11時

2.回収対象 被覆資材(ビニール・農ポリ)・ハウス資材(マイカー線・パッカー・寒冷紗・タイベック)・灌水チューブ・肥料袋・ビニールマルチ、育苗箱、波板

持込不可の物

※農薬の容器や空袋、紙(ダンボール箱等)
※トンネル支柱・イボ竹等鉄にビニールコーティングしてある物
※金属類

3.処理料金・料 金：kg当たり **税込 61円**
代金決済 代金決済：営農口座より **令和3年9月27日(月)引き落とし**

※ご不明な点がございましたら生産資材課・各営農センターへご連絡ください。

●生産資材課 ☎21-6047 ●中部営農センター ☎31-9055 ●西部営農センター ☎53-2168
●河南営農センター ☎43-7007 ●南部営農センター ☎84-0213 ●東部営農センター ☎62-9059

金融課からのお知らせ TEL0853-21-6019

JAしまねの手数料無料ネットワーク

JALまねのキャッシュカードをお待ちのお客様は、全国のJAバンク・JFマリンバンクATMで、手数料無料で入金・出金・残高照会をご利用いただけます。

金融機関名	JAバンク	三菱UFJ銀行	セブン銀行	JFマリンバンク	ゆうちょ銀行	イーネットATM ^{※2}	ローソンATM	その他銀行・ 信金等(MICS提携)
無料ATM台数	約11,500台	約7,000台	約25,200台	約500台	約32,000台	約12,700台	約13,300台	—
お取引内容	入出金	出金	入出金	出金	入出金	入出金	入出金	出金
ご利用手数料	平日 ^{※1} 8:45～18:00	無料	無料	無料	無料	無料	無料	110円 ^{※3}
	土曜日 ^{※1} 9:00～14:00	無料	110円	無料	無料	110円	無料	220円 ^{※3}
	その他時間帯 ^{※1}	無料	110円	110円	無料	110円	110円	220円 ^{※3}

上記は、JAしまねのキャッシュカードをご利用の場合です。

祝日が土曜日と重なる場合は、日曜・祝日時間帯のご利用手数料となります。残高照会は時間帯にかかわらず無料でご利用いただけます。

※1：稼働時間はATMによって異なります。また、ATM稼働時間であってもJAしまねのキャッシュカードによるお取引ができない場合がございます。詳しくはお近くのJAまたはご利用のATMの掲示等でご確認ください。

※2：イーネットATMはファミリーマート・スリーエフ・ポプラ等のコンビニエンスストアに設置されています。

※3：ご利用の金融機関により、手数料が異なる場合がございます。詳しくはご利用ATMの掲示等でご確認ください。



出雲市農政会議だより

令和3年7月17日

発行元：出雲市農政会議（出雲市今市町106番地1 JALまね出雲地区本部 営農企画課内）

発行責任者：事務局長 山根 康太

No.95

【活動内容報告】

○第17回通常総会開催

6月6日（日）ラピタ本店『鳳凰の間』において第17回出雲市農政会議通常総会を開催しました。

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、会場内の換気対策およびソーシャルディスタンスを確保したうえで参集範囲を大幅に制限し規模縮小にて開催しました。

冒頭、安達会長より、「今年4月に執行された出雲市長選挙および出雲市議会議員選挙において、推薦した候補者全員が当選した。今後の出雲市農政における活躍を大いに期待している。」と挨拶がありました。

総会には、出雲市より飯塚俊之市長、出雲市議会より萬代輝正議長、板垣成二副議長、寺本淳一会長をはじめ出雲市農政議員連盟の役員に駆けつけて頂き、花を添えて頂きました。

議事に入り5つの議案について審議され承認されました。

特に、今総会では役員改選が行われ、永きにわたり農政運動に尽力された安達富治会長、松浦隆副会長、福間勉特別委員が勇退され、新たに白根重雄会長以下新執行体制が誕生しました。



祝辞を述べる飯塚市長



安達前会長



松浦前副会長



福間前特別委員

◆新役員体制

役職名	氏名	ブロック
会長	白根 重雄（新）	南部ブロック
副会長	足立 博臣（再）	河南ブロック
副会長	高橋 和義（新）	東部ブロック
副会長	天野 明浩（新）	西部ブロック
副会長	珍部 誠（再）	JA出雲地区本部



白根新会長



日本の文化 田んぼがある風景を守りたい

専業農家として、25ヘクタールで水稻を栽培する岸興範さん。地元の農家で2年間研修した後、平成26年に就農しました。お父さん、従兄弟たちと4人で経営しています。

家の周りの田んぼが徐々に減っていくのが寂しいと話す岸さん。「大昔の高床式倉庫の時代から、稲作は日本の文化と密接にかかわっていると思います。田んぼがある風景を守っていきたいです」と話します。食農教育にも力を入れ、毎年高松幼稚園、高松小学校の子どもたちの田植え体験に協力しています。

お二人のお子さんがおられ、今年12月には三つ子を出産予定です。「赤ちゃんにも安心して食べさせられるお米が作りたい」と、40アールで無農薬栽培も行っています。

当初5ヘクタールで始め、土地を借りながら規模を拡大してきた岸さん。「ご先祖の代から土地を守ってきてくださった皆さん。私たちに土地を貸していただきありがとうございます。これからも頑張っていきますので、よろしく願います」と決意を話しました。

出雲市白枝町

きし おきのり
岸 興範さん (31歳)



ご家族でご登場いただきました！
写真左より 奥さんの有仁奈さん(27)、長男の祐範くん(4)、興範さん、次男の喜生くん(1)
水稻栽培を間近で見てきた祐範くん、喜生くんは、2人とも農機に興味津々。田植えをしているお父さんたちにお菓子を差し入れに行くこともあるそうです。

健康ライフかわら版

熱中症警戒アラートに注意しましょう!!

★今年度から、熱中症の危険性が極めて高いと予想される日の前日夕方または当日早朝に、「熱中症警戒アラート」が発表されます。発表されている日には外出を控える、外での運動は中止(または延期)する、エアコンを利用する等の予防行動を積極的にとりましょう。

詳しくは環境省の熱中症予防情報サイトを検索してください。登録手続きをするとメール配信サービスを受けることができます。

熱中症の症状は、軽度の場合はめまいや筋肉痛、汗が止まらないなどですが、頭痛、吐き気、けいれん、意識障害など重篤になることもあります。誰でもなる可能性があり、屋外だけではなく、室内でも発症します。日頃から予防することが大切です。

熱中症を予防するためには・・・

- 暑さを避けましょう
涼しい服装で日傘や帽子の着用、屋外作業の場合は日陰の涼しい休憩場所の確保、屋内ではクーラー・扇風機の活用
- のどが渇いていなくてもこまめに水分補給をしましょう
たくさん汗をかいたときは塩分も補給しましょう
- 暑さに関する情報を確認しましょう
身の回りの気温、湿度、暑さ指数(WBGT)を確認しましょう
熱中症警戒アラートの活用
- 適宜マスクをはずしましょう
屋外で2m以上距離が取れる場合はマスクを外しましょう
マスク着用時は強い負荷のかかる作業や運動は避けましょう

暑さ指数(WBGT)

暑さ指数は気温、湿度、輻射熱(日差し等)からなる熱中症の危険性を示す指標

危険～厳重警戒～警戒～注意～ほぼ安全の5段階があります。段階毎に生活や運動の目安が示されていますので、参考にしましょう



環境省：熱中症予防情報サイト

検索

お問い合わせ先

出雲保健所 健康増進課

TEL 21-8785

おたより広場

読者のみなさんからの投稿コーナーです。最近あった「楽しかったこと」「最近思うこと」「感動したこと」…ぜひお聞かせください。写真や絵手紙・イラストも大募集!!

〒693-8585
出雲市今市町106番地1
JAしまね出雲地区本部内
「広報誌JAしまねびより」編集係 宛
☑メールでの投稿も大歓迎!
izumokouhou.izm@ja-shimane.gr.jp

●今年も沢山、デラウエアが店に出ていますね。うちはみんな大好きです。今年も買ったたり、もらったり、沢山食べたいです。フルーツポンチ、ロールケーキにもいいですね。作ってみたいです。

(河下町 H・Mさん)

JA：デラウエアシーズンも終盤になってきました。そのまま食べるのが一番と思いますが、レシピもぜひ挑戦してみてくださいませ!

●島根県内で多くの新規就農者が誕生し、島根県出身者だけではなく、県外の人も大勢いるんだなあと知りました。自分に合った農業を見つけ、楽しく取り組むのが一番ですね。

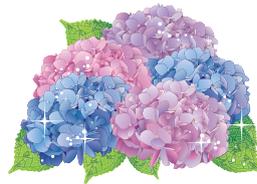
(上塩治町 S・Yさん)

JA：インターンされた方から、気づけなかった出雲の魅力を教えていただくこともあります。外から見た方が見つけやすいものもあるのかも知れませんね。

●一昨年、昨年と咲かなかった紫陽花が、今年は3年分まとめて咲きました…。スゴい!!です!!

(多伎町 I・Tさん)

JA：3年分!どんな光景でしょう。見て見たいですね。



(上塩治町 岸まゆみさん)

JA：間近で見られているように感じてびっくりしました!素敵な絵手紙がありがとうございます。今月号の農家にSPOTは、畜産農家の方にご登場いただいています。ぜひご覧くださいませ。

組合員大会のご案内

JAしまね出雲地区本部では、7月23日から8月1日までの期間、管内5会場において組合員大会を開催します。例年は各地区で開催しておりましたが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、各ブロック1会場(90分程度)の開催とさせていただきます。組合員大会では、役職員が各地区へ出かけ、JA事業の説明をするとともに、組合員の皆様からの意見・要望をお聞きし、事業運営に活かすことを大きな目的としています。是非ご参加ください。

★ご参加の方は、事前に各地区の支店またはふれあい店へ申し込みをお願いします。

西部ブロック 高松・長浜・大社・日御碕・鷺鷥
荒木・遙堀

開催日時 7月23日(祝・金) 19:00~
会場 大社文化プレイスうらら館

河南ブロック 神西・神門・古志・多伎・湖陵

開催日時 7月24日(土) 10:00~
会場 朱鷺会館

東部ブロック 平田中央・佐香・灘分・国富・西田
鱒淵・北浜・平田東・松山・伊野

開催日時 7月31日(土) 15:00~
会場 平田文化館

中部ブロック 今市・上津・大津・塩治・四絡
高浜・川跡・鷹巣

開催日時 7月31日(土) 18:00~
会場 ラピタ本店3階大ホール

南部ブロック 朝山・乙立・稗原・佐田

開催日時 8月1日(日) 10:00~
会場 スサノオホール大ホール

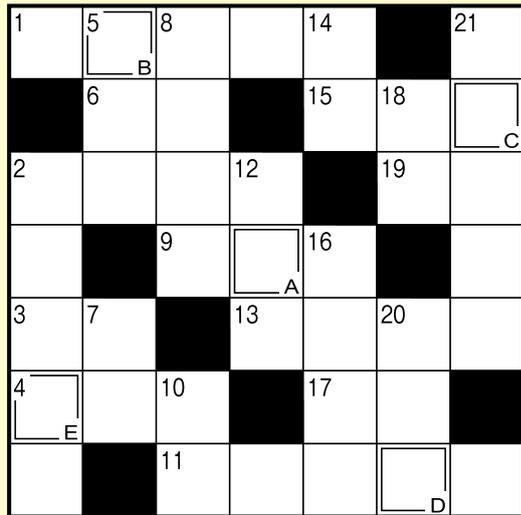
※ご来場の際は、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、マスク着用、手指消毒、検温にご協力ください。
※新型コロナウイルス感染拡大の状況により中止する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

お問い合わせ先 お近くの支店または
ふれあい店 までお願いします



二重マスの文字をA~Eの順に並べて
できる言葉は何でしょうか？

出題 ● ニコリ



答え

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

タテのカギ

- ② 鉱石を高温でドロドロにする装置。高炉とも呼ばれます
- ⑤ 川や池の土手のこと
- ⑦ 信号機で「止まれ」を示す色
- ⑧ 家屋を壊して新しく造り直すこと
- ⑩ 墨も料理に利用する魚介
- ⑫ 大きな魚はこの形でパック詰めされていることが多い
- ⑭ 令和3年の——の日は8月8日。国民の祝日です
- ⑯ ねぶた祭で知られる県
- ⑱ 「五七五七七」などの形式で作られます
- ⑳ 飛行機で人や荷物を運ぶこと
- ㉑ 井戸端会議中に楽しむもの

ヨコのカギ

- ① 最低気温が25度以上の夜のこと
- ② 寺子屋では字の——やそろばんを教えました
- ③ 地球の中心部にあります
- ④ 長良川で有名な伝統漁法
- ⑥ 親戚の——を頼って仕事に就いた
- ⑨ 高速道路のサービス——で一休みした
- ⑪ 親潮は千島——とも呼ばれます
- ⑬ 帰る客を玄関まで——に行った
- ⑮ 力士が腰に締めます
- ⑰ 割、分、厘の次
- ⑲ 虫が入ってこないように布団の周りにつるします

応募要項

● 応募方法

ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。

● 賞品

正解者の中から抽選で40名（J A しまね全体）の方に「農協全国商品券」をお贈りします。

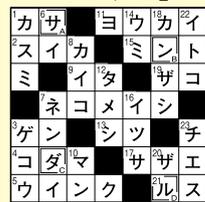
● 当選者発表

賞品の発送をもってかえさせていただきます。

● 宛先・締切

〒693-8585 出雲市今市町106-1
J A しまね 出雲地区本部 情報システム課 「クイズ」係
2021年8月6日（金）（当日消印有効）

◆ 先月号の答え ◆
「サンダル」



俳句の広場

最優秀賞

声までもかるやかに
なり更衣

選句者「白魚火」編集長・副主任
安食 彰彦 先生
このまがえ
浜田市 三沢 孝子 様

（評） 貴族社会の約束事が民間に広まり、日を決めて制服等を季節毎にかえるようになった。夏服だ。本当に声までもかるやかになる。

優秀賞

立ちこめる霧に溶けこむしじみ舟

出雲市 石橋 厚 様

生きもののをらぬ水田の代を掻く

津和野町 田中とよし 様

心地良き夫の相槌初夏の朝

出雲市 竹田喜久子 様

佳作

上蔭の徹夜の構へ遠き日に
日盛りや傘のフリルの風に揺れ
更衣破れをかがる妻のあて
落担ぐ肩に大地の香りあり
チヌーリップクレパスの色使いきる

浜田市 小川美砂子 様
出雲市 小豆澤典子 様
出雲市 藤江 堯 様
兵庫県 小田 和子 様
邑南町 三宅伊知枝 様

「家の光」でも俳句・川柳・詩・短歌を毎月募集しています。こちらへもぜひご応募ください！

「家の光」8月号 定価629円（税込）
ご購入は、お近くのJAへお問合せください。



J A しまねよりは、皆様からの俳句・川柳を募集しています。締切は毎月14日必着です。（最優秀賞1句、優秀賞3句、佳作5句）8月号は川柳を募集します。1回のご応募につきお一人様3句までご応募いただけます。

応募方法

俳句または川柳、住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、ハガキ、FAX、Eメールのいずれかでご応募ください。
※応募作品は自作で未発表のものに限ります。
※応募作品の一切の権利は、J A しまねに帰属するものとします。
※受賞作品は地域名、氏名（または雅号）を掲載します。

あて先

〒690-0887 松江市殿町19-1
J A しまね ふれあい福祉課
「俳句の広場係」または「川柳の広場係」
F A X : 0852-67-7708
Eメール: fureai.hon@ja-shimane.gr.jp



最優秀賞、優秀賞の4名様には「農協全国商品券1,000円分」をお贈りします。

・お預かりした個人情報は、プレゼントの抽選・発送のみに使用し、その他の目的で利用することはありません。



利用期間 ~2021年8月31日まで 除外日：8月10日~8月14日

島根県在住の方対象！ 1日10組限定

島根県在住の方必見！

しまねの食材を主に使用した！
地元応援プラン

1泊2食付 通常販売価格

~~17,600~~ 円(税込)

25%OFF

地元応援プラン価格

13,200 円(税込)

更に #WeLove山陰キャンペーン利用で

8,200 円(税込)

1室大人2名様以上 お1名様 ※部屋タイプの指定は承りません

上記の金額は、サービス料・消費税込となります。別途入湯税150円をお預かりいたします。

8月31日宿泊迄

#We♡山陰 キャンペーン

1名様につき

5,000 円割引適用

しまねっこクーポン
8月31日宿泊迄

2,000 円分付与

島根県内の飲食店、土産物店、
交通機関などで利用可



写真はイメージとなります

ホテル玉泉利用助成

助成対象 J A し ま ね 共 済 加 入 者
組合員およびその家族

宿泊 **3,000** 円助成!!

※1人当たりの利用金額が3,500円以上の場合適用致します。
※割引が適用できない場合がございます。詳しくは、お問
い合わせください。

※詳細につきましては専用パンフレット
をご用意しております。下記販売店ま
でご請求下さい。
満室などの理由により、ご希望に添え
ない場合があります。
予めご了承ください。

●お問い合わせ・お申し込み

J A し ま ね 旅 行 セ ン タ ー 本 部 TEL.0853-25-8907

(株) 農 協 観 光 山 陰 統 括 支 店 TEL.0852-26-2600



J A し ま ね 総 合 ポ イ ン ト カ ー ド 「お さい ぷ カ ー ド」会 員 様 へ

おさいふカード
会員募集中!!

優待割引 のお知らせ



J A し ま ね ×



メガネの三城

メガネ一式
10%OFF!!

補聴器
5%OFF!!

ご利用の際には、提携店舗にておさいふカードをご提示ください。

提携店舗

島根県内メガネの三城全店

※他の割引が併用できない商品・サービスが一部ございます。詳しくは係員にお尋ねください。

お問合せ



J A し ま ね

本店経済部生活課 [TEL] **0853-25-8907**

ラピタ本店生活課より

シロアリ警報!羽アリが多発!!



JAしまね

無料



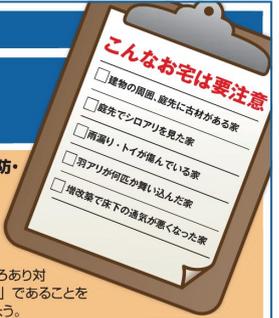
シロアリの予防・駆除は確かな実績と安心のJAへご相談下さい。

シロアリ防除は「(公社)日本しろあり対策協会登録企業」であることを必ず確認しましょう。

JAのシロアリ予防・駆除は安心です。毎年莫大な量の木材が、シロアリや木材腐朽菌によって失われております。JAとして、組合員の皆様の住まいの耐用年数を延ばし、住まいを守る天災対策として、シロアリおよび腐朽被害対策を行っております。

環境に適合した薬を使用
(公社)日本しろあり対策協会で効力・安全性の審査に合格した認定薬剤を使用しています。

資格者(プロ)による施工
(公社)日本しろあり対策協会の施工仕様にとり「しろあり防除施工士」が施工しています。



取扱業者

株式会社 **コダマサイエンス**

(公社)日本しろあり対策協会正会員
会員番号 鳥根県 002
会員番号 鳥取県 002

(本社) 〒690-0048 鳥根県松江市西塚島 2丁目 8-23

JA全農基本契約業者「株児玉商会」特約施工店

■松江営業所 TEL0852-26-6757

■各営業所/江津・益田・隠岐・鳥取・倉吉・米子・広島

<http://www.kodama-s.co.jp/>

床下の無料調査(シロアリ駆除・防除等)に伺います。

床下の無料調査をご希望の方には、JAしまね取扱業者(株)コダマサイエンスの地区担当者が訪問しますので、よろしくお願致します。



児玉 光

古川 秀信

峯山 和之

桑原 強

お問い合わせ先 **JAしまね** 出雲地区本部 ラピタ本店生活課 出雲市今市町 87 TEL:21-6083

旅行の取次を承ります



旅行に関するご相談、お問合せ、チケットの受取など旅行相談窓口(ラピタ本店2階旧(株)農協観光跡)をご利用ください。

なお、ご相談内容によっては(株)農協観光へ取り次ぐため、お時間頂戴する場合がございます。

2021夏

盆提灯

展示即売会 開催中

8/11(水)まで

時間: 10時~17時まで
場所: ラピタ本店3階 イベントプラザ

月・木曜日は休店日
(但し、ポイント5倍デーの5のつく日及び8月は休まず営業いたします)

おさいふカードにポイント加点いたします



ききょう
桔梗

6,600円(税込)

先付	胡麻豆腐	焼き物	サーモンの西京焼き
口取	盛合せ	鍋物	寄せ鍋
お造り	朝どれ鮮魚のお刺身	お凌ぎ	とろろ茶そば
酢の物	もずく	食事	ちらしずし
蒸し物	パシャメルソースの洋風茶碗蒸し	吸物	季節のお吸物
		デザート	フルーツゼリー

ラピタ御法要会席

ラピタでは、季節の味覚を盛り込んだお料理で、故人の在りし日を
お偲びいただけるよう、各種おもてなしのご用意をさせていただきます。

※おしながきは全て一例です。



つばき
椿

5,500円(税込)

口取 お造り 酢の物 蒸し物 焼き物 鍋物
食事 吸物 デザート



しらゆり
百合

7,700円(税込)

先付 口取 お造り 蒸し物 焼き物 揚げ物
洋皿 鍋物 食事 吸物 香物 デザート



ご自宅法要
仕出し弁当
宅配承ります。

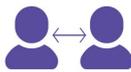


法要仕出し弁当 4,860円(税込) 軽減税率対象

感染拡大防止対策については万全を期しておりますが、ご利用者の皆様にもご協力をいただき、安全・安心の運営をしてまいります。

〈ご利用者様へのお願い〉

ご利用の際はマスクの着用をお願いします。



間隔をあける



消毒液の設置



マスクの着用



室内の換気

※写真は全てイメージです。



ご利用代金お支払いの際には、
おさいふカードにポイント加点いたします。



10名以上で
送迎無料

- ◆ご自宅での御法要会席をご希望のお客様は、仕出し弁当・ギフト等の配達も承ります。
- ◆ギフト(ハム、かまぼこ、お茶、和洋菓子、パン等)のご用命も承ります。
- ◆飲食に対しましては、サービス料10%申し受けします。
- ◆お土産等に対しましては、サービス料は頂きません。



ラピタウェディングパレス
LAPITA Wedding Palace

〒693-8587 出雲市今市町87番地 TEL0853(21)6063

夏野菜肉じゃが



コメント
 ・ひき肉を使ったり、じゃが芋や南瓜をレンジで柔らかくしたりする事で、煮込み時間を短くしました。
 ・トマトの酸味が肉のうまみを引き立て、さっぱりとしたお味です！
 ・生で食べることの多い夏野菜ですが、火を通すことでより栄養の吸収を高めます。
アレンジ
 ・ズッキーニやゴーヤ、ピーマン、きゅうり等の夏野菜も使えます。
 ・残った肉じゃがを卵とじにし、ご飯にかけて肉じゃが丼に！

材料 (4人分)

牛ひき肉…………… 150 g
 南瓜…………… 250 g (1/4個)
 じゃが芋…………… 300 g (2個)
 玉ねぎ…………… 200 g (1個)
 オクラ…………… 8本
 トマト(大)…………… 1個
 酒…………… 100cc
 A 砂糖…………… 大さじ3
 濃口醤油…………… 大さじ1.5
 B 塩…………… 小さじ1/2
 水…………… 150cc
 C 片栗粉…………… 小さじ2
 水…………… 大さじ2

作り方

①南瓜は種とワタを取って、一口大に切る。
 ②じゃが芋は皮をむいて、一口大に切る。
 ③①と②を耐熱皿に入れ、ラップを軽くしてレンジ(600w)で4分間加熱する。
 ④オクラはヘタの先を切り落とし、ガクをむいて熱湯でさっとゆで、水に取ってから、斜め半分切る。
 ⑤トマトはヘタを除いて一口大に切る。玉ねぎはくし形に切る。
 ⑥鍋に牛ひき肉を入れ、肉にAの調味料をかけ、ひと混ぜしたら火をつけ、炒るようにして火を通す。
 ⑦肉の色が変わったら、③のじゃが芋と南瓜、玉ねぎ、Bの調味料を加えて5～6分間蓋をして中火で煮る。
 ⑧トマトとオクラを加え、トマトに火が通ったら、Cの調味料を加え全体を混ぜて煮て、火を止めたら完成。

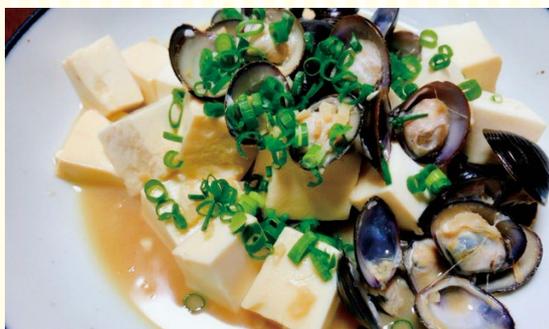
材料 (4人分)

冷凍しじみ…………… 150 g
 絹ごし豆腐…………… 200 g
 ニンニク…………… ひとかけ
 油…………… 小さじ2
 酒…………… 大さじ2
 A 水…………… 大さじ2
 薄口醤油…………… 大さじ1
 葉ネギ…………… 2本

作り方

①豆腐は軽く水気をきり、1.5cm角に切る。ニンニクはみじん切りに、葉ネギは小口切りにする。
 ②フライパンにみじん切りにしたニンニクと油を入れ、弱火にかける。
 ③香りが立ってきたら、凍ったままサツと水洗いしたしじみ(生のしじみでも良い)を入れて中火で軽く炒める。
 ④Aを加えひと煮立ちさせ、豆腐を加えて蓋をして、しじみの口が開くまで蒸す。
 ⑤器に盛り、葉ネギを散らして完成。

土用しじみと豆腐のスタミナ蒸し



コメント
 ・夏に旬を迎えるしじみは栄養価が高いため、夏バテ予防や疲労回復効果が期待できる食材です。
 ・「土用しじみ」を食べる習慣は、夏土用に鰻を食べる前からあったと言われています。
 ・冷凍保存したしじみは、うま味が凝縮してさらに美味しくいただけます。

アレンジ
 ・スタミナ蒸しをパスタに絡めてオリーブ油を回しかければイタリアンに！
 ・豆腐の代わりに茹でた冬瓜を使っても美味しいです！



健康散歩 早口言葉に挑戦しませんか？

JA島根厚生連

世界中で広がる新型コロナウイルス感染症により、私たちの生活環境は大きく変わりました。マスクを着け外出することが日常となり、今までのように友達に会って食事をしたり、地域活動や趣味の集まりへの参加も減ったりしたのではないのでしょうか。

自粛生活が続くことによって、要介護状態の一步手前である「フレイル」が悪化してしまう人が増えているようです。よく耳にするようになった「フレイル」という言葉ですが、「オーラルフレイル」という言葉はご存じですか？

「オーラルフレイル」とは、口(オーラル)の虚弱(フレイル)という意味です。嚥んだり飲み込んだりする口腔機能が衰えることによって、むせたり食べこぼしたり、噛めないものが増えたりする状態のことをいいます。この状態が進行すると、低栄養や誤嚥性肺炎などを引き起こしてしまうため、口腔機能を維持させることは、健康維持と密接にかかわっているのです。

まだまだ終息の兆しのない新型コロナウイルス感染症。今後も自粛生活によって人との会話が減り、口を動かすことが減ると、口や舌の周りの筋肉は、どんどん衰えてしまいます。

そこでおすすめは、早口言葉です。みなさん一度は人と競い合った経験があるのではないのでしょうか。早口言葉は、唇、頬、舌の巧みな動きを必要とするため、口と舌の体操になります。姿勢を正し、できるだけ大きくしっかり口を動かして声に出しましょう。速さだけでなく、はっきりと発音することも大切です。

オーラルフレイルを予防するために、早口言葉に挑戦して、意識して口を動かすようにしましょう。

【早口言葉の例】

- ・赤巻紙 青巻紙 黄巻紙
- ・隣の客は よく柿食う客だ
- ・坊主がびょうぶに
上手に坊主の絵を描いた
- ・東京特許許可局

